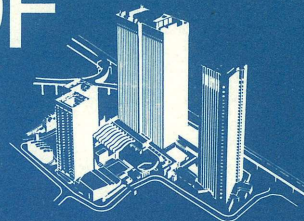


THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH WEEKLY REPORT



東京新南ロータリークラブ週報 November 21, 1986 No. 6

今年度のターゲット (M.A.T.カバラスRI会長)

ロータリーは希望をもたらす
ROTARY BRINGS HOPE

○ 本日の予定

昭和61年11月21日 (第7回)

卓 話 ①「ロータリー財団月間・ロータリー財団について」
プログラム委員長 沖 宏之 君

②「日本に来てあれこれ」
ロータリー財団留学生 Missリンダ・ボーカー

◎ 会員増強について

我が新南ロータリークラブはチャーターメンバー各位の一方ならぬ御協力と御熱意を得て目出度く去る10月3日の第一回例会を迎えることが出来、幸先良い船出を致しました。

今後は、順風満帆の航海を続けなければならぬ訳ですが、此には会員各位の親睦を益々深めると共に、各々の人柄をお互いに能く知り合い、各々の会員の職業の社会に対する積極的活動を益々伸長出来る様、会員の力強い力添へをお互いにアクティヴにインヴォル्यूティングして会員個々の職業人或いは専門家としての社会的活力を発揮し得る様仕向けて行く上記の活動を行う可きであります。

我々の職業が社会からより高く認められ、それに依り我々の職業がより以上に社会に対して有効な働きを行へる様になってこそ、ロータリアンとして社会に対する様々なサービスをより深く広く行へる為の基礎であるからであります。

新会員を積極的に、迎え入れ此の新クラブを益々団結の強いアクティヴなクラブとする目標を達成する為には、新会員として上記の目的を身をもって行なへる様な方々を会員各位の協力を得て迎へて行き度いものと考えます。

(佐藤定宏君 記)

昭和61年11月14日（第6回）

司 会 田 辺 賢 三 会 長

♪ ロータリーソング：それでこそロータリー ツグリター：宮本 正祥 君

卓 話 「ロータリー思いつくまま」

黒沢商店代表取締役会長

黒沢 張三 氏（東京南RC）

来客紹介 岩上 好範 君

出席状況	会 員	25 名中	出席 19 名	欠席 6名
	来 客	7 名（内都内	7 名	地方 0名）
	ゲスト	1 名	○ 会員出席率	76%

お誕生日 11月21日 吉田 用親 君

○ 来 客 名 簿（順不同・敬称略）

Guest	黒沢 張三	東京 南 RC	黒 沢 商 店	代表取締役会長
Vister	仲田 尚文	東京 南 RC	サントリー ㈱	常 務 取 締 役
	河野 恭徳	〃	㈱大久保兄弟商会	代表取締役社長
	後藤 一郎	〃	㈱ゴトウ花店	社 長
	恵谷 博	〃	エタニ産業 ㈱	社 長
	松尾 治樹	〃	㈱松尾楽器商会	社 長
	小見山了一	〃	小見山公認会計士税理士事務所	所 長
	佐々木森一	東京羽田 RC	建 設 業	

◎ ニコニコボックス

新南RC

田 辺 賢 三 ぎっくり腰のため、先日の懇親会に欠席いたしましたので。

田 島 一 郎 10/31 卓話を終えて。

宮 本 正 祥 生れて初めて指揮棒を握らせていただく記念に。

合 計 3 件 15,000 円

有り難うございました。

11月臨時理事会議事録

日 時： 11月14日（金） 例会後 13:40 ～ 14:00 P.M.

場 所： 東京全日空ホテル

出席者： 田辺会長、田島会長エレクト、中野・沖・斉藤・佐藤（定）理事
川鍋幹事、保科副幹事 記 録／事務局

決議事項： ① ガバナー公式訪問、クラブ協議会プログラムの件

② 入会手続きの件

東京南RC・東京新南RCの会員の責任ある推薦を原則
上記以外は、書類選考に先立って理事会で事前に審議する
ものとする。

以 上

親睦活動委員・SAAメンバー各位へのお知らせ

11月25日（火）夕刻より、上記の合同委員会を開きます。

時間・会場については、未定ですが、ご予定下さい。

（本日の例会時に発表の予定）

<NOTE> 国際ロータリー発行、ロータリー入門より

1. ロータリー財団月間とは何ですか？

毎年11月には、全クラブが同時に財団月間を実施します。財団月間はクラブが財団プログラムを支援・推進・参加する特別の機会です。月間中、財団の活動を広く知らせる手段として、ロータリー財団補助金受領者その他が、クラブ例会や教育機関や地域社会の会合で、ロータリー財団について講演するよう示唆されています。又「カタログ」(019-JA)に挙げられている、財団に関する視聴覚プログラムを上演してください。

東京新南ロータリークラブのスケジュール

① 東京山の手ロータリークラブ認証伝達式（チャーターナイト）

日 時 11月26日（水） 18:30 P.M.～／場 所 新高輪プリンスホテル
出席予定者：田辺会長、馬場、保科、入沢、勝山、川鍋、宮本、村川
沖、齊藤、佐藤（定）、田島、田中、吉田
佐藤（幸）、岩上君



② 東京南ロータリークラブ懇親ゴルフ会

日 時 12月10日（水） 9:30 A.M.～／場 所 程ヶ谷カントリークラブ
競 技 18ホールズストロークプレー 終了後パーティあり
会 費 5000円
決 切 12月 1日（月） ○ お申し込みは事務局まで

④ 家 族 忘 年 会

日 時 12月26日（金） 17:00 ～ 18:00 P.M 夜 間 例 会
18:00 ～ 20:00 P.M. 家 族 忘 年 会

場 所 全日空ホテル「青雲の間」

会 費 会員 20,000 円 ご家族 12,000円

※ 例会では、会員奥様のご紹介を致しますので、時間厳守下さい。

◎ 以上ご予約下さい。

<他クラブからのお知らせ>

○ 芝ロータリークラブより

次の例会日は、夜間に時間が変更されておりますので、ご承知おき下さい。

昭和61年12月17日（水） 17:30 ～20:00 P.M. 東京プリンスホテル

昭和62年 4月 8日（水）

〃

〃



「ロータリー思いつくまま」
黒沢商店代表取締役会長
黒沢 張三 氏 (東京南RC)

(事務局 記)

黒沢でございます。沖さんより、過分なご紹介の言葉を頂き、足がすくむ思いです。

既にご承知のように、ロータリーは1905年ポール・ハリスと 3人の友人により創立され、81年後の現在 160カ国 22,000 のクラブ、今年 2月には 100万人の会員という大組織です。特に、ここ 2～ 3年拡大に力を入れて参りました。昨年1年間で世界で 700のクラブが生まれました。これは12時間に 1つの新クラブが生まれた事になります。そして日に日に我々の手と手をつなぐ輪が広がってゆくという事でございます。

日本のロータリーは、大正12年米山梅吉氏により創立され、最初は毎週の例会も時には中止になるというような事もあったようでございます。大正12年の震災では、東京・横浜では壊滅被害を受けました。その時R. I. 会長より、見舞いの電報と\$25,000の見舞金を送られて参りました。それに続いてシカゴ、ニューヨーク、その他のロータリークラブより義捐金、合計\$89,000と数々の見舞い品が届けられました。それで初めて、「これが奉仕というものか」「ロータリーをもっと一生懸命やらなければならない」と目覚めたという事でございます。又その体験から、ロータリーの規則を勉強して、その立派な基礎を築かれた諸先輩方は先見の明があったのだと敬服致しております。当時、私は、泰明小学校6年生でした。学校は焼け、しばらくしてアメリカ赤十字社より寄付されたテントの中で授業を受け、その後バラックの校舎が建てられそこで卒業を迎えるという体験をしました。後に聞いた事です、世界のロータリーより寄付された\$89,000が東京、横浜の小学校々舎の再建の一部に使われたとの事です。私自身その頃を想いますと充分恩恵を受けたのだと感じております。

戦後、国際ロータリーに復帰して、経済の復興に歩調を合わせロータリーも拡大の一途をたどって参りました。ロータリーの本旨は、「論議するものではなく行動するもの、又説教することではなく示すもの」と言われておりますが同感でございます。しばしば「ロータリーは難しい。解説書を読んでも判らない」という声を聞きますが、私は難しく考えず、奉仕とは何かした時に「さわやかな気持」になれば良いと思っております。皆様方は会社で大事な本職を持っておられ、その余暇で奉仕をなさるのですから、奉仕のアマチュアです。奉仕のアマチュアがやってこそ「尊さ」「さわやかさ」があると思います。

奉仕の中でも、国際奉仕・社会奉仕は、先程の地震の例でお話しした様にすぐ判かります。「職業奉仕は判からない」という声が聞かれます。先程、皆様は奉仕のアマチュアと申しましたが、職業奉仕はプロ中のプロです。ロータリー会員の資格に、「善良なる男子、職業上の良い世評を受けている者」ということですから、そのままで職業奉仕をなさっておられるわけです。出来れば、さらに磨きをかけて頂くことがロータリーの基本、そして例会は「磨きをかける道場」と考えて頂きたいと思います。

二代目ガバナー井坂孝氏の言葉に「ロータリー精神は外来思想ではない。人間が本来持っている良いもの、古今、洋の東西を問わず、いずれも人間の心に宿しているもの、それを一つの形式にまとめシステム化して人間活動の指針としたのはロータリーの手柄である」又、「ロータリーは着物の裏を整えて着ごごちを良くするような仕事をしている。体に密着するのは、表ではなく裏なのだから、ロータリーは生活に密着して住みよい世の中を作るのだ」とあります。ロータリーの創立され間もない頃のお話ですが、ロータリーの心髓をわきまえておられると思います。

最近ロータリーは表ばかり論議されているようです。もっと裏の評価をするようではいけないと思います。表の評価は「〇〇さん××を寄付した」「△△功労者」というようにデジタルで数字に表わせます。裏地、着ごごちの良さは数字では表わせません。それは自分が「さわやかな気持ちになる」これが、本当のロータリーではないかと思います。ロータリーは肩の力を抜いて自然体でロータリーの例会を楽しんでいる間に、ロータリーの良さを体験されると思っておる次第です。

最後に新南ロータリークラブのご発展をお祈り致しまして終わらせて頂きます。

○ 次 週 の 予 定

昭和61年11月28日(第18回)

ガバナー公式訪問(275地区・市村茂人ガバナー)

10:30 ~ 12:30 クラブ協議会

12:30 ~ 13:30 例会

親 睦 活 動				S . A . A .	
受 付	来 客 紹 介	会 計	日 付	ニコニコボックス	会 場
宮本 飛島	丸山 武下	佐藤 山下	11/21	河原 田中	安藤、馬場
武下	佐藤 岩上	丸山 中野	11/28	青野 安藤	石坂、入沢
山下	吉田 飛島	武下 岩上	12/ 5	石坂 馬場	河原、田中
吉田	丸山 山下	飛島 佐藤	12/12	河原 入沢	以上全員で

会長：田辺賢三 副会長：村川優 幹事：川鍋達朗 会報編集者：斉藤茂之

東京新南ロータリークラブ

事務所々在地： 東京港区赤坂 2-22-19南部坂アネックス 201 号

電 話： 5 0 5 - 5 9 7 6 (ファクシミリは同番で切り替え)
